

第1回「福寿園・お茶の文化賞」における府立木津高等学校の受賞について

令和4年6月23日

高校教育課

1 賞の概要

株式会社福寿園 名誉会長・故福井 正典氏の遺志を受け継ぎ、21世紀に京都からお茶にまつわる文化芸術がより多彩により根強く日本や世界に波及していくことを願い、公益財団法人 京都文化財団が令和4年度に創設されたもの
(原則として各年度に1人又は1団体を表彰)

・「大賞」 賞金 100 万円

「お茶の文化」に著しい貢献が認められる個人・団体を顕彰

・「奨励賞」 賞金 50 万円

将来こうした貢献が期待できると認められる若い世代を奨励

2 受賞の内容

府立木津高等学校が「奨励賞」を受賞

(令和4年6月12日(日)に、京都文化財団が表彰式を実施)

(功績の概要)

- ・明治34年の創立当初から茶業教育に力を入れ、一貫してお茶の生産、製茶の後継者教育を行っており、多くの茶業関係の卒業者を輩出。現在も我が国有数の茶業教育を行う高等学校として、お茶の文化の次世代への継承に貢献
- ・全国でも珍しい付属茶園及び製茶工場は、日本遺産「日本茶 800 年の歴史散歩」の構成文化財として認定されるなど、高い評価を受けている

3 賞金の活用

「府立学校特色化応援ファンディング事業」における同校の取組実施に活用予定

(木津高校の取組)

私たちの製茶工場整備事業〔応援希望額：800,000 円〕

- ・同校の製茶工場における道具等の整備に活用